

研究課題の名称

日常生活自立度と褥瘡発生の関連性

研究の目的及び意義

日常生活自立度は褥瘡危険因子評価に多くの施設で使用されており、当院でも褥瘡対策の基準としている。しかし、褥瘡発生との関係は把握できていない。

当院の褥瘡発生率及び院内褥瘡発生患者の日常生活自立度と在院日数を解析する。

研究対象者の選定方針

2017年1月1日から2018年8月まで音羽病院に入院した全患者

研究予定期間

承認日から西暦2020年3月31日